



クラブラリー晴天にめぐまれる

第6回SCAクラブラリーは浦和支部の主管により8月11日(土)～12日(日)、宮代町コミュニティセンターを中心にして開催された。

一昨年来、キャンプ形式を取り入れてから雨にたたれてきただけに、主催者も大変気になる天候であったが、幸いな事に晴天に恵まれた。

午後6時に開会、今回はセンターの施設を有効に使う事ができたので都会的キャンプとなった。宴たけなわの頃、クラブラリーを歓迎するかの様に花火が東武動物公園であげられた。野外で宴会をしながら見る花火は又格別である。それに負けじとSCAでも子供達が混じって、花火をあげる。キャンプファイアーやスイカ割りに興ずる大人達の姿がとても楽しそうであった。懇親の輪は午前零時頃まで続き、明けがたまで話し込む人達もいた。

12日は全員7時には起床、焼きだてのフランスパンで朝食をとる。

8時30分開会式後、ギンギンと輝く太陽のもと元気にサイクリングにかけた。

今回のSCAクラブラリー開催にあたり、いろいろお世話戴いた浦和CC、埼玉宮代CCのメンバー、並びに施設を提供して戴きました宮代

協会創立記念日行事の大要決まる

今年の協会創立記念日(10月20日)が土曜日に当たるので、何か記念行事をとという声がありましたので、先日開催されたP85Cの会議でいくつかの企画を立てましたのでお知らせします。

10月20日(土)は午後1時～午後9時まで青少年会館4階会議室を主会場にして、協会紹介、サイクリング相談、バザー、オークション、映画会などを開催、翌21日(日)はSCAラリーが開催される予定なので、それとタイアップした企画(タイムトライアル等)を立案中です。

つきましては、個人の所有するサイクリングコレクション、オークション(落札価格の7割を本人選付)に出す物品、バザーに提供していただけの物品等が有りましたらご足労でも9月末日までに協会までお届け下さい。

詳細は協会事務局まで問い合わせ下さい。

町コミュニティ協会の方々に厚くお礼申し上げます。

全国ラリー終わる

第28回の全国サイクリングラリーが群馬県協会の主管より7月28日～29日、草津町を主会場にして開催された。参加者は長野原コース、三原コース、牧水コース、浅間山コースなどを経て草津温泉に到着する。

15時から草津町総合体育館で開会式が始まる。今年度はJCAの法人化20周年にもあたるので、今日までいろいろJCAの為に貢献してきた180余名に感謝状が授与された。

SCA関係では協会に感謝状、星野清氏に感謝状、鶴谷憲三、杉山弘、渡辺広次、原田知治の4氏に表彰状が又群馬県協会の表彰として黒川正二氏にシルバー賞が渡されました。おめでとうございます。これからも協会の為に頑張ってください。

その後レセプションが西の河原の特設会場で開かれ、草津名物の“湯もみ糰子”“噴火太鼓”が披露された。夜は各旅館に分宿となり、それぞれの宿舎で友好を深め合った。

翌日はあいにくの雨となり閉会式が草津中学校の校庭で行なわれたが参加者を雨の中に立たせての長々の式には閉口した。来年は秋田で再会することを誓って散会する。

帰路は雨の為多くの方がコースを変更して、ずぶぬれになりながら長野原や万座方面に向った。皮肉にも午後には天気が回復して暑い夏となった。

◎国際青年年事業の推進について

1985年(昭和60年)は国際連合の提唱する国際青年年であり、いくつかの推進方針が総理府並びに埼玉県から協会へ送付がありました。

内容としては、1)国際青年年事業の推進方針 2)国際青年年事業の普及啓発活動について 3)国際青年年公式シンボルマーク使用等について 4)国際青年年事業に関する募金活動等についてです。

◎青少年健全育成について

この度青少年育成埼玉県会議から「青少年健全育成についての要望書」の送付がありました。

最近における青少年の非行、問題行動は依然として増加の傾向にあり、その内容も粗暴化、女子の非行の増加が目立つなど社会問題として極めて憂慮すべき状態にあります。

このような状況にかんがみ、埼玉県では、7月1日～11月30日までの5か月間を「青少年の非行防止特別推進運動期間」と定めて、運動を展開しています。

貴協会においてもなお一層のご協力を願いますというものです。

我々も有害な出版物、映画、広告物の追放、青少年の非行、問題行動の防止及び地域における健全育成に努めましょう。



△インフォメーション△

ア. 来年度の全国サイクリングラリーの概要が秋田サイクリング協会から発表になった。それによると日程は8月24日～25日で、場所は秋田市と男鹿半島を会場として行なわれる事となった。テーマは「みちのくの男鹿半島で、友情の輪を広げよう」です。

イ. 9月のオープン行事は次の通りです。

- 9/1～2 札幌めぐりサイクリング
(秩父CTC) 9/月中旬 サイクル
スポーツ大会 (川口CC)
詳細は各クラブへ

☆コーヒーブレイク☆

Tシャツにネームやカットをプリントしてみませんか。ペンテルソメールを使ってプリントすると、洗っても消えません。ペンテルソメールには、クレバスタイプと絵具タイプがあります。型紙を使うときれいに仕上がります。

クレバスタイプは鮮やかな色ですが、塗る面が広いとムラができます。アイロンをかけて定着させるのですが、アイロンの温度を調整するのがちよつと難しいようです。

絵具タイプは綿をサラシに包んで絵具をつけ、型紙の上からボンボンとたたくようにして色つけるとうまくいきます。1セット1500円ぐらいですが、Tシャツ1枚分としては10円位ですみます。

もちろんTシャツ以外のものでも布でありさえすればプリントできます。オリジナルなTシャツを着て、サイクリングしてみませんか？

(文責 わかばCC
藤本吉則)



ドル (約1,400万円) をつきこんだといわれている。

◆ふらりさいくりん◆

☆家康の使者を玄閑扱い

関東に移封された時の第2権力者家康の意を伝える使者を、玄閑扱いした寺が当時あったとは、今日の寺とはだいぶ違うようだ。

横川市川田谷の東叡山勸願院福泉福寺(西暦829年 淳和天皇の勸願によつて草創された。)などは当時の大寺だけに50石の御朱印と不人地三万二千坪(105,600㎡)もの寄進を断つたと云われる。当時猪頭23ヶ所を敷えたと言われる寺だけの事だけはある。後に説得され5石だけの朱印を得たという。本田エアボートの対岸にうっそうとした木立に埋れた場所がその話題の寺である。

寺が豊かになれば衣食足りて僧が修行を怠るようになり、仏の道が衰えるものになると、寺領50石もの寄進をこつた野火止の平林寺。

そのような高祿を頂いては災いのものになる…とわずかな下賜を請うたという玉蔵院有盛。これは浦和の旧市街地の中心にある。

家康にするもので、と云う気概と政事に対する態度が表われている話である。

“こんばいら”

フアンバイク

すでにロスオリンピックでご覧になった人も多いと思います。アメリカ、スイス、イタリア、ベルギーチームが使用して話題となった。

前輪が通常の直径68cmよりはるかに小さい61cmで、乗り手は極端な前傾姿勢となる。又車輪はスポークの無い円盤型の軽金属製のディスクホイールでスポークより空気抵抗が少ない。タイヤには空気より軽いヘリウムガスを詰める。

この自転車の開発に米国は58,000

【海外派遣を終わって(その7)】

9.16 午後は班別行動となる。事前に計画されたスケジュールに従って1班はボンビード-文化センターとシャンゼリゼでのショッピング、2班はプロニューの森での賑あけ、3班はベルサイユ宮殿へと向う。

ここで2班の様子を紹介しよう。昨夜ホテルで遅くまでかかつて作った風を持ってまずプロニューの森へ行く。初秋の森はまだ緑も濃く、よく整備された景色が我々を迎えてくれた。騎馬警官がパトロールしている姿がとても風情があった。

多くの人の前で風上げをしようと試みていたが、あいにクワイークデイなので人影はまばらで少しがっかりだが用意した風はフランスの空に高く舞上がった。

その後班員は2~3人づつ別れてショッピングに向う。思い思いのおみやげを求めて免税店を駆けずり回る内に予定時間を過ぎ、あわててタクシーに乗ろうとするが車はいっこうにこない。しかたなく地下鉄に乗ったが、これ又方向違い、やっとの思いでホテルに辿り着いたグループもあった。

今夜がフランス最後の夜かと思うとなんとなく落着かない。夕食もそこそこにセ-ヌ川遊覧にでかける。船の照明に浮かび上がるゴシック建築のすばらしさ。なんとなくロマンチックな気分になる。

9.17 いよいよヨーロッパともお別れである。11時にシャルルドゴール空港に着、最後のショッピングに皆でんご舞いである。12時50分数々の思い出を残してAF207 便は静かに離陸する。16時にモスクワへ到着。あの大韓航空事件の直後だけに団員も緊張気味である。しかし簡単なチェックで再搭乗出来た。

モスクワから乗り合せた人の話によると、あの事件でモスクワで足止めをくっている人がかなりいるとの事だった。我々の乗ったAFも翌日

には乗入を中止したそうだ。1日遅かったらどうなっていた事だろう。

9.18 飛行機は一路成田に向け飛び続ける、9時15分なつかしい日本の姿が視界に入ってくる。やっど帰ってきたんだ。なんだか今まで緊張していた気持ちがいっぺんに吹っ切れてしまった。飛行機がタッチダウンすると思わず拍手がわきおこった。

成田からバスで浦和へ向い、12時10分県庁に到着する。そこには見なれた顔がいくつもあった。到着式もそこそこに帰途に着く。熱い風呂とご飯とみそ汁でいっぺんにアットホーム。俺でやはり日本人なんだな！インターナショナルにはなれないのだ??

(渡辺広次 記)

『事務局だより』

9月の事務局補助要員は次の方々です。

9/1(土) 日比谷、9/22(土) 矢作
9/30(日) 神野、宇津木(敬称略)

常任理事会は 9/11(水)開催の予定です。

≦編集後記≧

好評の会員紹介は似顔絵をお願いしている早田氏(わかばCC)が夏休みのため今月はお休みします。

“こんばいら”の自転車関係は原田氏、その他は渡辺が担当します。

とにかくこの夏は暑い、ロスオリンピックに熱狂した人も多かったことと思います。高校野球もいよいよ大詰、あくまでも望みを捨てずに頑張る姿がすがすがしい。それにしてもふがない日本選手であった。

ところで貴方はどこを走りましたか? ぜひレポートを協会かニュース担当渡辺までお寄せ下さい。